【FdData 中間期末：中学社会地理】

[冷帯の暮らし]

◆パソコン・タブレット版へ移動

[シベリアの自然]

[問題](要点把握)

　次の下線部A～Gで誤っているものを2つ選び，正しい語句に直せ。

図のXに広がるA冷帯(亜寒帯)は冬の寒さが厳しいが，短い夏には気温が上がる。B夏と冬の気温差が小さいのがA帯の特徴である。C夏に気温が上がるので，寒帯と違って樹木や作物が育つ。

D シベリア，カナダ，アラスカなどでは E タイガとよばれる F 針葉樹林帯が広がっている。森林の下には，一年中凍ったままの G 永年凍土がある。

[解答]B 夏と冬の気温差が大きい，G 永久凍土
※出題頻度：「シベリア△」「冷帯(亜寒帯)○」「夏と冬の気温差が大きい○」「タイガ(針葉樹林帯)◎」「永久凍土◎」「夏の気温が高い→寒帯と違い樹木や作物が育つ△」

[問題](1 学期期末)

次の図を見て，各問いに答えよ。

(1) 図中の X の地域の気候帯の名称を答えよ。

(2) (1)の気候帯の特徴を「夏と冬の気温差」という語句を使って説明せよ。

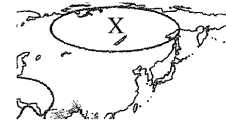
(3) X の地域に見られる針葉樹林帯を何というか。

(4) X の地域に見られる一年中凍っている土を何というか。

[解答](1) 冷帯(亜寒帯)　(2) 夏と冬の気温差が大きい。　(3)タイガ　(4) 永久凍土

[問題](2 学期中間)

次の文章中の①～⑥に適語を入れよ(または，適語を選べ)。



図Xの(　①　)は，冬は－30℃を下回り，夏には30℃近くになる日もある。このように一年の気温の差が②(大きい／小さい)のが③(冷帯／寒帯)の特徴である。(③)では夏の気温が高いので，寒帯と違って樹木や作物が育つ。右の写真は，冬の寒さに強い，まつなどからなる(①)を代表する広大な④(広葉樹／針葉樹)の森林で，(　⑤　)とよばれている。写真のような森林の下には，一年中凍ったままの土がある。このような土を(　⑥　)という。

[解答]① シベリア　② 大きい

③ 冷帯　④ 針葉樹　⑤ タイガ

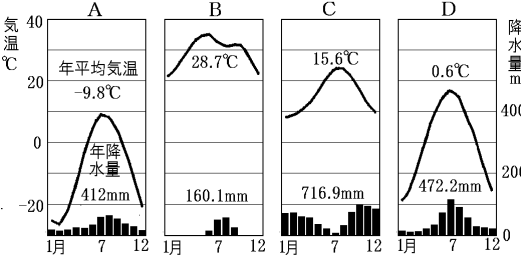
⑥ 永久凍土

[問題](前期期末)

次の各問いに答えよ。

(1) シベリア地方などが属する気候帯の名称を答えよ。

(2) (1)の気候帯の雨温図として適するものを，次のA～Dから1つ選び，記号で答えよ。



(3) 寒帯と冷帯の違いを「夏の気温」「樹木や作物」という語句を用いて説明せよ。

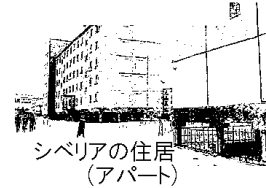
[解答](1) 冷帯(亜寒帯)　(2) D　(3) 冷帯では夏の気温が高いので，寒帯と違って樹木や作物が育つ。

[住居]

[問題](要点把握)

次の下線部A～Fで誤っているものを1つ選び，正しい語句に直せ。

シベリアの都市部にある中層アパートは右図のようにA高床になっているものが多い。地下にB永久凍土層が広がるこの地域では，C暖房などの熱が伝わると，DB層がとけて建物が傾くなどの被害が出る。そこで，A床の建物にしてE熱を地面に伝わりやすくして，B層がとけて建物が傾くことがないようにしている。図のような中層アパート以外の家の材料は熱を伝えにくい丸太が使われており，寒さを防ぐために窓をF二重にしている。



シベリアの住居
（アパート）

[解答]E 伝わりにくくして

※出題頻度 :「高床 : 暖房の熱で永久凍土がとけて建物が傾くのを防ぐため◎」
「窓を二重にしている△」

[問題](前期期末)

　シベリアの中層アパートには高床になっているものがあるが，その理由としてあてはまるものを次のア～エから１つ選べ。

ア　夏に収穫した野菜や果物を床下に保存するため。

イ　床下からの熱が家屋まで届くのを防ぐため。

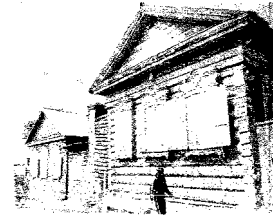
ウ　床下を駐車場にするため。

エ　暖房の熱で永久凍土がとけて建物が傾くのを防ぐため。

[解答]エ

[問題](1 学期期末)

右の資料の住居について述べた次の文章にある空欄①～⑥に最も適する語句をそれぞれ答えよ。



シベリア地方では，広大な(　①　)樹の森林である(　②　)が広がっているため，材料はおもに(　③　)を利用している。また，外の空気が入らないように窓を(　④　)にしたりするなど，寒さを防ぐ工夫がされている。近年の地球(　⑤　)などにより(　⑥　)がとけて，建物がゆがんだりするなどの問題が起こっている。

[解答]① 針葉　② タイガ　③ 木材(丸太)　④ 二重　⑤ 温暖化　⑥ 永久凍土

[シベリアの生活]

[問題](要点把握)

次の下線部 A～I で誤っているものを 2 つ選び，正しい語句に直せ。

シベリアの人々は，冬の厳しい寒さから身を守るために，外出のときには保温性の高い

A 毛皮のコートや帽子などを身につける。しかし，B 夏は薄着で過ごす。これは，C 夏と冬の気温差が小さいからである。主食は，D じゃがいもや黒パンの原料になるライ麦である。短い夏には，都市部のアパートに住む人々は，郊外にある家庭菜園付きのE ダーチという小屋へ出かける。ここで，日光浴を楽しんだり，夏にだけ味わえる新鮮な野菜やじゃがいもをつくったりする。夏に収穫した野菜は

F 漬け物にして冬に備える。近年，シベリアでは G 航空機や鉄道の発達によって多くの H 外国製品が入ってくるようになり，町のスーパーマーケットでは，I 冬でも新鮮な野菜や果物などを買うことができるようになった。

[解答]C 夏と冬の気温差が大きいから，
E ダーチャ
※出題頻度:「毛皮のコートや帽子○」「夏と冬の気温差が大きいから△」「ダーチャ△」「漬け物△」「航空機や鉄道の発達△」

[問題](1 学期期末)

次の文章中の①～③に適語を入れよ。

シベリアの人々は厳しい寒さから身を守るために，外出のときには保温性の高い(　①　)のコートや帽子を身に着ける。短い夏には，都市部のアパートに住む人々の中には，郊外にある家庭菜園付きの(　②　)という小屋へ出かける人もいる。シベリアでは航空機や(　③　)を使って多くの外国製品が入ってくるようになり，冬でも新鮮な野菜や果物を買うことができるようになった。

[解答]① 毛皮　② ダーチャ　③ 鉄道

[問題](1 学期期末)

シベリアでの生活について，誤って述べているものを1つ選び記号で答えよ。

ア　冬は防寒着として毛皮でできたコートや帽子を着用するが，夏は薄着ですごす。これは，夏と冬の気温差が大きいからである。

イ　短い夏には，都市部のアパートに住む人々の中には，郊外にある家庭菜園付きのダーチャという小屋へ出かける人もいる。

ウ　栽培できる農産物は限られ，短い夏の間につくった野菜を漬け物つけものにして冬の保存食にする。

エ　寒さの厳しい冬は食品の輸入も難しく，新鮮な野菜や果物を買うことができなくなる。

[解答]エ

[問題](前期中間)

シベリアの人々の生活について，次の各問いに答えよ。

(1) 気温の低い冬に使う防寒具を答えよ。

(2) シベリアに住む人々の服装は夏と冬で大きく異なるが，その理由を「気温差」という語句を使って説明せよ。

(3) 夏に野菜を作ったり，日光浴を楽しんだりするために使用する小屋を何というか。

(4) シベリアの人々の主食となる穀物は，ジャガイモや黒パンの原料となる何か。

(5) 冬でも新鮮な野菜をスーパーマーケットで買えるようになった理由を交通機関の発達に着目して答えよ。

[解答](1) 毛皮のコートや帽子　(2) シベリアは夏と冬の気温差が大きいから。(3) ダーチャ　(4) ライ麦　(5) 鉄道や航空機の発達によって冬でも新鮮な野菜が届けられるようになったから。

【各ファイルへのリンク】

社会地理

[世界 1]　[世界 2]　[日本 1]　[日本 2]

社会歴史

[古代]　[中世]　[近世]　[近代]　[現代]

社会公民

[現代社会]　[人権]　[三権]　[経済]

理科 1 年

[光音力]　[化学]　[植物]　[地学]

理科 2 年

[電気]　[化学]　[動物]　[天気]

理科 3 年

[運動]　[化学]　[生殖]　[天体]　[環境]

【FdData 中間期末製品版のご案内】
この PDF ファイルは, FdData 中間期末を PDF 形式(スマホ用)に変換したサンプルです。製品版の FdData 中間期末は Windows パソコン用のマイクロソフト Word(Office)の文書ファイル(A4 版)で, 印刷・編集を自由に行うことができます。
◆FdData 中間期末の特徴
中間期末試験で成績を上げる秘訣は過去問を数多く解くことです。FdData 中間期末は, 実際に全国の中学校で出題された試験問題をワープロデータ(Word 文書)にした過去問集です。各教科(社会・理科・数学)約 1800～2100 ページと豊富な問題を収録しているため, 出題傾向の 90%以上を網羅しております。
FdData 中間期末を購入いただいたお客様からは,「市販の問題集とは比べものにならない質の高さですね。子どもが受け

た今回の期末試験では，ほとんど同じような問題が出て今までにないような成績をとることができました。」,「製品の質の高さと豊富な問題量に感謝します。試験対策として，塾の生徒に FdData の膨大な問題を解かせたところ，成績が大幅に伸び過去最高の得点を取れました。」などの感想をいただいております。

◆サンプル版と製品版の違い

ホームページ上に掲載しておりますサンプルは，製品の全内容を掲載しており，どなたでも自由に閲覧できます。問題を「目で解く」だけでもある程度の効果をあげることができます。しかし，FdData 中間期末がその本来の力を発揮するのは印刷ができる製品版においてです。印刷した問題を，鉛筆を使って一問一問解き進むことで，大きな学習効果を得ることができます。さらに，製品版は，すぐ印

刷して使える「問題解答分離形式」，編集に適した「問題解答一体形式」，暗記分野で効果を発揮する「一問一答形式」(理科と社会)の 3 形式を含んでいますので，目的に応じて活用することができます。

FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

◆FdData 中間期末製品版の価格

社会地理，歴史，公民：各 7,800 円

理科 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

数学 1 年，2 年，3 年：各 7,800 円

ご注文は電話，メールで承っております。

FdData 中間期末(製品版)の注文方法

※パソコン版ホームページは，Google などで「fddata」で検索できます。

※Amazon でも販売しております。
（「amazon　fddata」で検索）

【Fd 教材開発】電話：092-811-0960

メール： info2@fdtext.com